

三陸縦貫自動車道(桃生津山IC~登米東和IC)の延伸による 交通量の変化(速報) 【登米東和IC開通1ヶ月後】

登米IC~登米東和ICの交通量は3,400台/日であり、三陸道の開通済み区間でも交通量が増加しています。

- 平成22年3月22日に開通した登米IC~登米東和ICの交通量は3,400台/日です。
- 三陸道が延伸したことで利便性が高まり、既に開通済み(鳴瀬奥松島IC~桃生津山IC)の各IC間でも交通量が増加しています。
- 三陸道と並行する国道342号では交通量が400台/日(7%)減少、(主)中田栗駒線では1,100台/日(19%)減少しています。
- 国道346号の道の駅「林林館」付近では、交通量が300台/日(3%)増加しています。

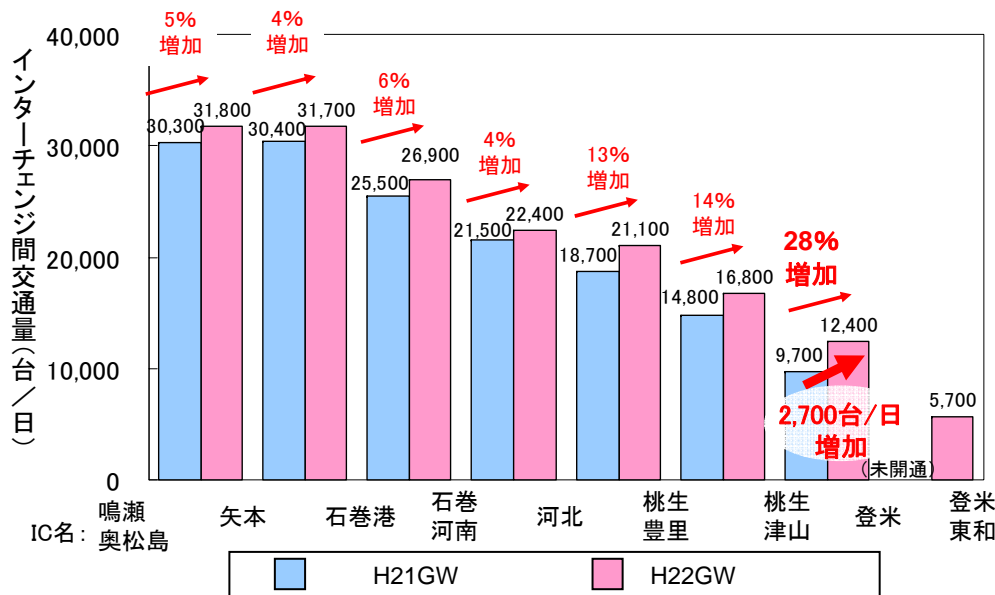


GW期間中は、昨年^{しおさい}に比べ、三陸道の交通量が増加しました

「南三陸潮騒まつり」では、過去最多の観光客が訪れました

三陸道の延伸により、GW期間中の交通量がすべての区間で増加。多くのレジャー・観光交通を支援しました。

- 登米東和ICまで開通したことにより、GW期間中の三陸道の各区間で交通量が増加しました。
- 特に、桃生津山IC～登米ICでは、昨年^{しおさい}に比べ 2,700台/日 (28%)の増加となっています。



▲三陸自動車道IC間交通量の推移

※出典：仙台河川国道事務所交通量データ
 ※GW(ゴールデンウィーク)
 H21:5月2日～6日
 H22:5月1日～5日

「南三陸潮騒まつり」では過去最多の観光客が訪れました

- 南三陸町で例年GW(5.3～5)に開催されている『南三陸潮騒まつり』では、三陸道の延伸にともない年々観光入込客数が増加しています。

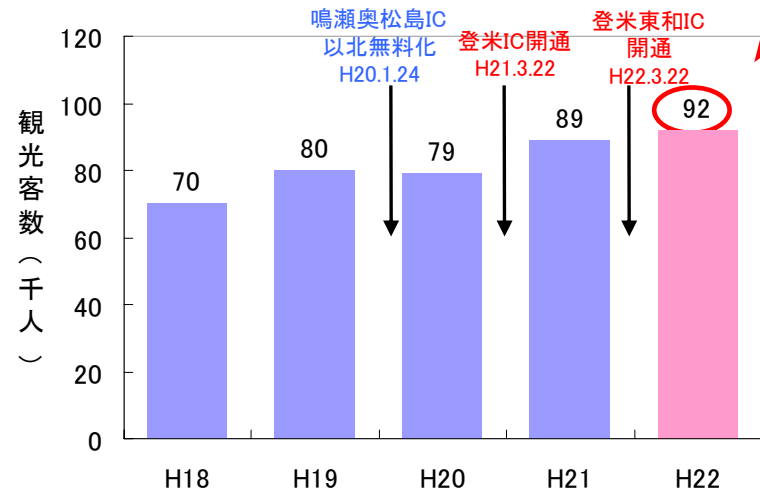


会場：神割崎キャンプ場イベント広場

『南三陸潮騒まつりは、3日間で92,000人の来場があり、南三陸町内の他観光地にも多くの観光客が来町しましたが、三陸道の延伸の影響が大きいと考えます。』

(南三陸町 佐藤町長コメント)

過去最多の観光客数を記録！



▲南三陸潮騒まつり観光客数の推移

※出典：南三陸町産業振興課